



居間 — サンホール — 寝室 — テラスを車いすで回遊できる。

コンクリート打放しに こだわった家。 木造並のコストに逃戦。

子育てを終えられたご夫婦とお母さんの住まいです。プラン上の特色は家の中心にあるテラスルームを囲む回遊式プランにしていることです。車いすで生活されているお母さんが自室から、中庭のテラスや吹抜けのテラスルーム、リビングへと自由に回遊できるコースをつくり、ほとんどの時間を自宅で過ごされるなかでも庭の草花を楽しんだり、天候の変化や季節の移ろいを感じられるようにしたいと考えました。

この住宅では、鉄筋コンクリート住宅を木造並のコストで実現させることが要件の一つでした。そのためにローコストへの執拗な設計を行っています。具体的には、凹凸の少ない単純な構成とし、建物の階高を不必要に高くせず、仕上げ材料とその使用箇所と過不足がないか検討を重ねています。また、構造計算を何度もおこなって強度のバランスをチェックし、無駄がなく、構造的にバランスのよい安全な建物となるようにしています。こうした工夫によって、必要のないところや効果の少ないところには費用をかけず、空間の質や豊かさ・快適性・安全性など必要なところには充分に予算が配分された、全体としてはローコストな建物を提案することができます。



所在地 能美市
 増築面積 178㎡
 構造規模 鉄筋コンクリート造 2F
 施設内容 専用住宅
 設計監理
 アーキ・アーバン建築研究所 + 中出喜美男
 TEL 076-222-3916